

# 3 (4) 工業・企業立地

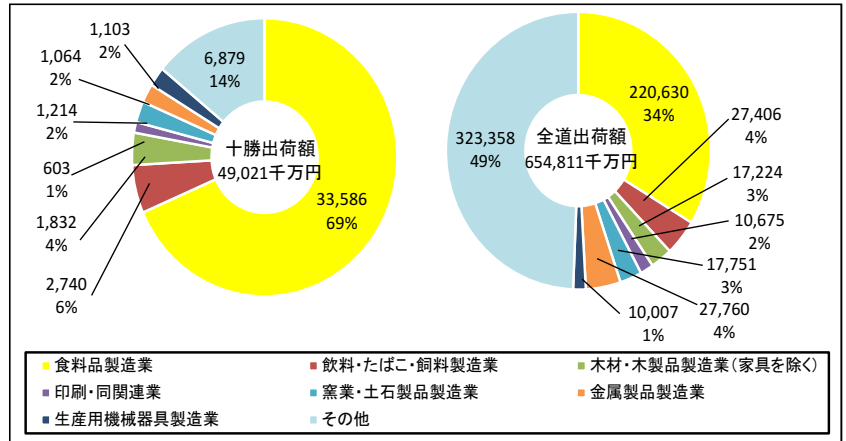
## 工業

十勝管内の工業は、農林水産業の地場産業を背景とした地方資源型の製造業が中心となっています。

平成28年の製造品出荷総額49,021千万円のうち82.2%を、従業者総数12,750人のうち72.4%を地方資源型工業が占めています。

※地方資源型産業 … 食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、木材・木製品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、窯業・土石製品製造業

■ 製造品出荷額の業種別構成比



資料：総務省「平成28年経済センサス-活動調査(製造業)」

## 企業立地

道外からの企業進出については、恵まれた農畜産物を利用した食料品製造企業が多く進出しています。

十勝地域では企業立地促進法に基づいて地域の特性と強みを活かした企業立地の促進と地域産業の活性化に取り組んでおり、地元産農畜水産物を活用した付加価値の高い加工食品や機能性食品を製造する食料品製造業や森林資源を活用した木材・木製品製造業等の「農林水産関連産業」をはじめ、電気機械器具や農業機械などの「機械・金属関連産業」、豊富に賦存するバイオマスの活用や廃棄物処理などの「環境・リサイクル関連産業」、十勝地域の雄大な自然や食などの資源を生かした「観光関連産業」の集積を目指すとともに、今後更なる発展が期待される「航空宇宙関連産業」の集積を目指しています。

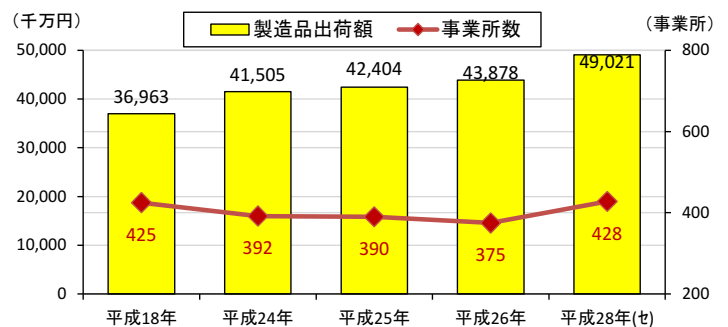


音更町IC工業団地(音更町)



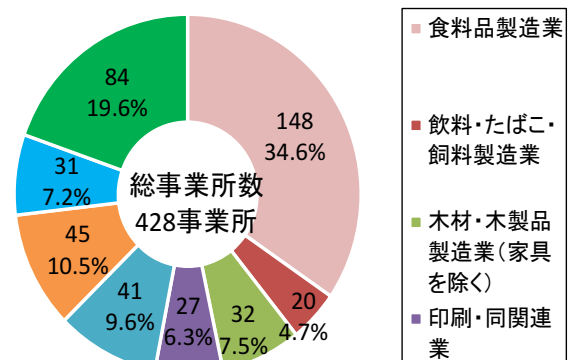
飼料コンビナート(広尾町)

■ 製造品出荷額及び事業所数の推移

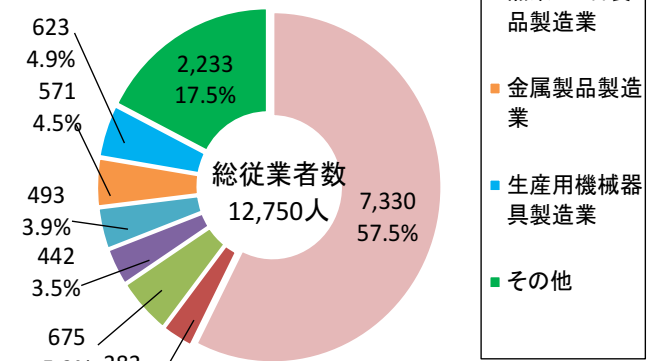


資料：経済産業省「工業統計調査」(各年12月31日現在)及び総務省「経済センサス-活動調査(製造業)」(平成28年6月1日現在)

■ 事業所数の業種別構成比



■ 従業者数の業種別構成比



資料：総務省「平成28年経済センサス-活動調査(製造業)」

# 3 (5) 商業

## ■現状

平成26年商業統計調査（平成26年7月1日調査）における十勝管内事業所数は、3,054事業所で全道の7.1%を占め、構成比は卸売業 22.4%、小売業 77.6%となっています。

また、従業者数は23,826人で全道の6.7%を占め、構成比は卸売業24.0%、小売業 76.0%となっています。

## ■年間販売額

平成26年商業統計調査（平成26年7月1日調査）における十勝管内の年間販売額は、9,166億円です。全道の5.6%を占め、構成比は卸売業50.7%、小売業49.3%となっています。

## ■十勝管内の大型店の状況（売場面積1,000㎡以上）

1市10町1村に88施設が営業しており、大半は帯広市に集中(56店舗)しています。(平成29年12月末現在)

## ■まちの新しい動き

帯広市中心部の旧イトーヨーカドー帯広店（西3南9）を中心とする再開発事業が進められており、分譲マンション棟や事務所棟、商業棟、立体駐車場が建設される予定となっています。

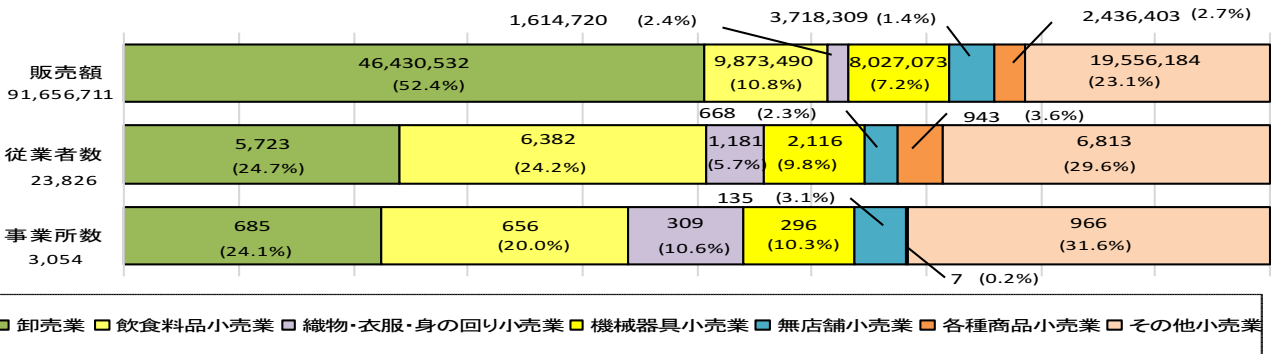
帯広市商店街振興組合連合会では、まちなかの活性化を促進するため、中心市街地におけるランチメニュー提供店の情報を掲載した「帯広商店街まちなかランチMAP」（VOL.1、VOL.2）を作製・配布し、平日のランチ情報提供や観光のお供としてPRしています。

また、帯広中心部の商店街では、毎年6月下旬～9月中旬の毎週日曜日に、「帯広まちなか歩行者天国」（オビヒロホコテン）を開催し、中心市街地のにぎわい創出に取り組んでいます。



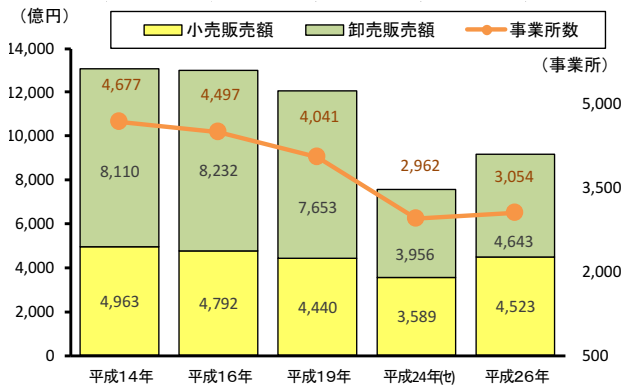
帯広まちなか歩行者天国(帯広市)

## ■十勝管内の販売額、従業者数、事業所数の業種別構成比



資料：経済産業省「平成26年 商業統計調査」

## ■十勝管内の事業所数及び販売額の推移



資料：経済産業省「商業統計調査」及び「平成24年 経済センサスー活動調査」



花しょうぶ(芽室町)

豆のまち本別の豆畑(本別町)



# 3 (6) 観光

## ■入込数

十勝管内への観光客の入込数は、平成15年度以降平成20年を除いて前年を上回る数字が続き、景気の低迷や災害などの影響がある年も堅調に推移しており、平成27年度には、10,359千人と過去最多となりましたが、平成28年度は、8月の台風災害の影響により前年比7.7%減の9,557千人でした。

観光客の主流は道内客78.6%、日帰客81.9%で、多くが通過型の観光となっており、季節的には5月～10月が全体の70.1%を占めています。

訪日外国人宿泊客数も、台風災害の影響を受け、前年比15.6%減の113,590人でした。

## ■十勝観光の特徴

近年は、農作業体験、アウトドア体験、ガーデン巡り、ばんえい競馬、サイクリングなど十勝の自然や産業を活かした観光メニューが人気で、観光の目的が多様化しています。このような中で、全国的にも有名な豚丼、スイーツ、チーズをはじめとする質の高い乳製品、地元産の食材を使った飲食店などが注目されており、食は十勝の観光の大きな魅力となっています。

## ■交通網の整備と広域的取り組み

道東自動車道が道央圏と繋がって以降、交通量は順調に増加、定着してきました。今後は、ひがし北海道の広域観光推進に向け、道東の貴重な観光資源を活用し、一体的に情報発信を行う合同プロモーション等が計画されています。

また、日高地域とは日高東部・十勝南部広域連携推進協議会の取り組みを始めとした交流が活発となっており、共通の地域資源を活かした魅力ある広域観光の展開が期待されます。

## ■これからの取り組み

地域経済活性化のため、十勝の強みである食と観光を最大限活用した誘客促進や魅力発信の取組を推進します。

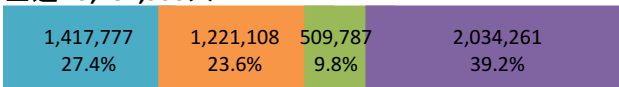
## ■外国人宿泊者数（平成28年度）

資料：H28北海道観光入込客数調査報告書

十勝 113,590人



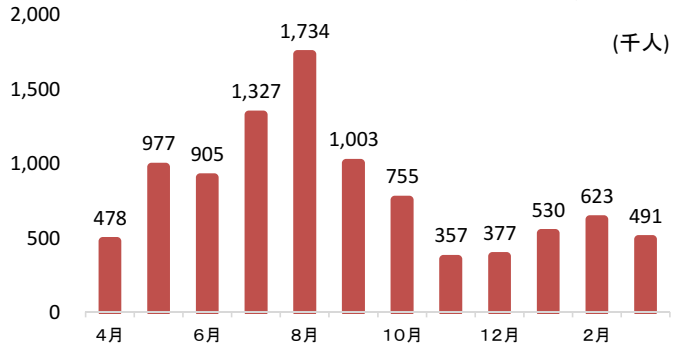
全道 5,182,933人



■台湾 ■中国 ■香港 ■その他

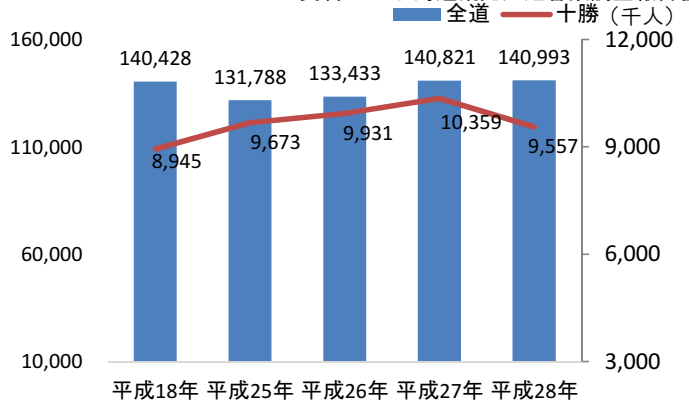
## ■観光客の月別入込数（平成28年度）

資料：H28北海道観光入込客数調査報告書



## ■観光客の推移

資料：H28北海道観光入込客数調査報告書



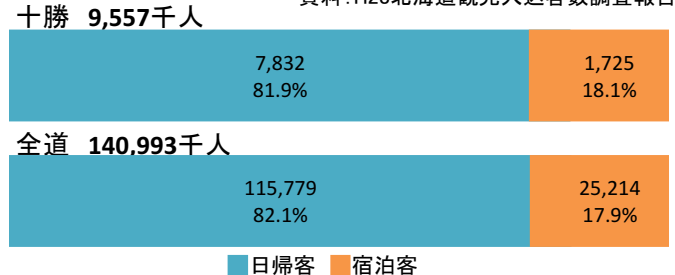
## ■北海道ガーデン街道の各ガーデン(十勝管内)

資料：総合振興局商工労働観光課調

施設名	所在地	連絡先
十勝千年の森	清水町羽帯南10線	0156-63-3000
真鍋庭園	帯広市稲田町東2線6番地	0155-48-2120
十勝ヒルズ	幕別町字日新13番地5	0155-56-1111
紫竹ガーデン	帯広市美栄町西4線107番地	0155-60-2377
六花の森	中札内村常磐西3線249-6	0155-63-1000

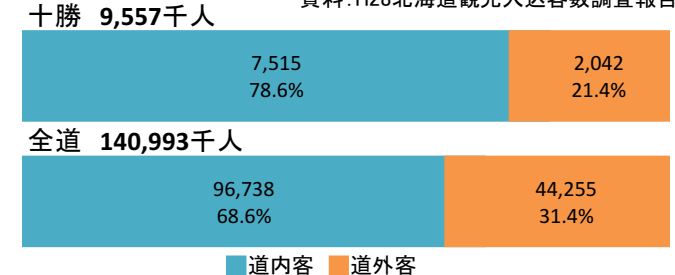
## ■宿泊日帰別観光入込客数(平成28年度)

資料：H28北海道観光入込客数調査報告書



## ■道内道外別観光入込客数(平成28年度)

資料：H28北海道観光入込客数調査報告書





## 3 (7) 航空宇宙

### ■航空宇宙の取り組み

十勝地域は、南東に大きく海が広がり、ロケットなどの打ち上げに適していることから、本道における航空宇宙産業基地構想の有力な候補地として期待されているほか、大気や宇宙の観測拠点として、様々な大学や研究機関による調査、実験活動が行われてきました。

陸別町には、「銀河の森天文台」が設置され、成層圏・対流圏の観測や、真っ赤な低緯度オーロラの撮影、研究が行われています。

大樹町には、1,000メートルの滑走路や大型飛行船に対応した格納庫、飛行管制塔などを備えた「大樹町多目的航空公園」が整備され、大気球等を用いた宇宙科学実験が実施されています。

また、近年では、衛星により農作物の生育状態などを把握するリモートセンシングの活用や、ベンチャー企業による小型ロケットの開発も行われ、航空宇宙関連技術の商業化に向けた動きも始まっています。

こうした中、平成28年2月、これまで十勝の航空宇宙基地構想を検討してきた「十勝圏航空宇宙産業基地構想研究会」が、「とち航空宇宙産業基地誘致期成会」に改組され、市町村や経済団体など、オール十勝で関連施設・企業等の誘致を目指す体制が整ったところでした。

また、国においては、平成28年11月に、いわゆる「宇宙活動法」が制定され、民間企業による人工衛星の打ち上げが可能となるなど、これまでの国主導の宇宙開発から、民間主導による宇宙利用の拡大が進められる新たな段階に移行しつつあります。

こうした動きを踏まえながら、十勝における航空宇宙産業基地の形成に向けて、地域の産学官が連携して、実験環境の整備やセミナー開催による意識の醸成等に取り組んでいます。



多目的航空公園(大樹町)

## 次の世代に遺したい 北海道の「宝物」

# 北海道遺産



北海道遺産  
Hokkaido Heritage

まちの元気や魅力の種を探し、育んでいくことを通じて、新しい魅力を持った「大きな北海道」をつくって行きたい…。豊かな自然はもちろん、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、産業など有形・無形の財産の中から、道民の参加により選ばれました。

道内で52、十勝管内では4つの大切な宝物が北海道遺産に認定されています。

### ●旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群 (上士幌町)

昭和初期に十勝内陸の産業開発を目指して建設された第1級の鉄道遺産。

市民と産学官が一体となって、34橋梁を保存しました。中でもタウシュベツのアーチ橋は、糠平湖の水位により姿を変える「幻の橋」として人気です。



### ●北海道の馬文化(ばん馬、日高のサラブレッドなど) (北海道各地)

古くから本道の開拓にあたって人々と苦労をともにしてきた北海道の馬たち。

帯広では世界で唯一の「ばんえい競馬」が開催されており、2006年公開の映画「雪に願うこと」の舞台にもなりました。



### ●螺湾(らわん)ブキ(足寄町)

足寄町の螺湾川に沿って自生する高さ2m~3mにもなる巨大なブキ。なぜ大きくなるのかはいまだに謎。ミネラルが豊富で繊維質に富み、足寄町のオリジナルブランドとして有名です。



### ●モール温泉(音更町ほか)

呼び名のモールは「Moor」のドイツ語読みにななむもの。泥炭を意味し、独特の黒っぽい湯が特徴。主成分は植物性腐食質、鉍物成分より植物成分が多く、古くから美人の湯として親しまれています。

